

## 先生からのメッセージ

不調の原因は多岐に渡ります。当院では外来の診療科目として漢方内科（金曜午前）を設けており、西洋医学と東洋医学を組み合わせた診断や治療を行っています。検査で異常がないのに体調不良が続くという方には、特に漢方の活用をおすすめします。漢方は様々な効果・効能があり、体質に合わせて自分なりの使い方を工夫できます。まずはお話を聞かせていただき、不調をもたらしている原因を探ることから始めましょう。保険適用ですので、お気軽にご相談ください。



(上) 杉本院長の下、スタッフ丸となって「心地良く、安全で質の高い医療」の提供に努める。

(下) 各種検査機器・設備も充実。健康診断だけでなく、外来患者にも使用している。



## 健診センターを備えたクリニックで 病気の早期発見・早期治療を図る

理事長・院長 日本医師会認定産業医

### 杉本 愛先生

【すぎもと・あい】徳島県出身、O型。高知大学医学部卒業。健診・人間ドック、訪問診療、認知症専門病院の内科担当医、女性医療クリニック内科院長として経験を積む。2018年、コンフォート横浜クリニック院長に就任。2021年、医療法人財団コンフォート財団理事長に就任。◆日本人間ドック学会認定医 ◆人間ドック健診情報管理指導士 ◆日本内科学会 ◆日本東洋医学会



病気の早期発見・早期治療が大切と話す杉本先生。院長を務めるクリニックは健診センターを備え、外来部門と連携して患者さんをサポートしている。

当院では一般的な体調不良から生活習慣病まで、様々な疾患に対し、患者さん一人ひとりに寄り添った診療を行っています。日々、外来患者さんを診ていて痛感するのは、予防医学の重要性です。当院には、病気の早期発見や早期治療を図るため健診センターを備えており、各種健康診断・人間ドックに対応しています。健診センターと外来部門は円滑に連携して患者さんのトータルサポートを行います。生活習慣病で通院している患者さんには、動脈硬化の程度の確認など、適切な時期に適切な検査をご提案します。合わせて、管理栄養士による栄養指導など、より症状の改善に繋がるお手伝いをいたします。また、当院に

は西洋医学と東洋医学を組み合わせ「漢方外来」を設けています。体質に合った治療によって体調の改善を目指します。原因不明の体調不良が続く場合は、一度漢方外来にご相談ください。このほか、患者さんに快適に、安心して受診していただけるよう、常に取り組んでいます。2022年度には、外装や院内を改装したほか、予約制を導入して待ち時間の短縮を実現しました。2023年度にはオンライン診療をスタート。発熱などの体調不良をはじめ、定期的に通院中の患者さんもオンラインでの受診が可能です。新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症に対しては、感染対策を継続しています。

これからも、より患者さんのニーズにお応えできるよう、心地良く（コンフォート）、安全で質の高い医療をスタッフ一丸となり提供してまいります。

## TOPICS

### 新たにオンライン診療を導入 発熱外来や栄養指導等に対応

2023年5月よりオンライン診療を導入。新型コロナウイルスやインフルエンザ、風邪などの体調不良に対応する。発熱等の体調不良がある場合、オンラインで発熱外来を受診し、薬の処方も受けられる。ただし、検査を受けるには来院が必要となる。

また、定期通院の場合は、対面診察時に医師の判断があれば、オンライン受診が可能。問い合わせを。



医療法人財団コンフォート  
コンフォート横浜クリニック

TEL 045-321-6090

横浜市西区平沼2-8-25

<https://www.comfort.or.jp/>